

<b>本宿駅周辺地域拠点関連道路整備業務</b> 〔予算額 18,000千円〕		総合政策部地域創生課 政策推進係(23-7214)
財源内訳	一般財源 18,000千円	
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／道路整備設計費負担金 18,000千円	

【事業概要】

地域拠点として整備する本宿駅周辺の定住人口の増加及びアウトレットモールを核とした観光施策実施による交流人口の増加に対応するため、骨格となる道路整備をアウトレットモール事業者と一体となって実施し、安全で円滑な交通を確保します。

【予算内容】

道路整備設計費の負担金



<b>阿知和地区工業団地造成事業特別会計</b> 〔予算額 253,003千円〕 <b>阿知和地区工業団地関連道路整備業務</b> 〔予算額 44,000千円〕		総合政策部地域創生課 政策推進係(23-7214)
財源内訳	阿知和地区工業団地造成事業特別会計 使用料及び手数料 6千円、財産収入 1千円、繰入金 151,995千円、繰越金 1千円、市債 101,000千円 ◇阿知和地区工業団地関連道路整備業務:国庫支出金 9,000千円、市債 27,000千円、一般財源 8,000千円	
支出内訳	阿知和地区工業団地造成事業特別会計 1款1項1目 一般管理費／委員報酬 190千円、費用弁償 61千円、食糧費 39千円、2款1項1目 工業団地造成費／登記用図面作成委託料 2,090千円、埋蔵文化財調査委託料 56,625千円、樹木伐採等委託料 50,000千円、防災対策工事請負費 40,000千円、土地購入費 101,500千円、3款1項1目 利子／市債償還金利子 1,998千円、4款1項1目 予備費／予備費 500千円 ◇阿知和地区工業団地関連道路整備業務:8款3項3目 道路新設改良費／道路新設改良工事請負費 44,000千円	

■阿知和地区工業団地造成事業特別会計

◇概要

- ・位置 東阿知和町、西阿知和町及び真福寺町地内
- ・面積 約66ha ・分譲面積 約27ha

企業の工業団地需要に応えるため、スマートインターチェンジ事業と一体となって整備します。

令和3年度は、埋蔵文化財の発掘調査と、それに伴う樹木伐採や防災対策工事を進めます。

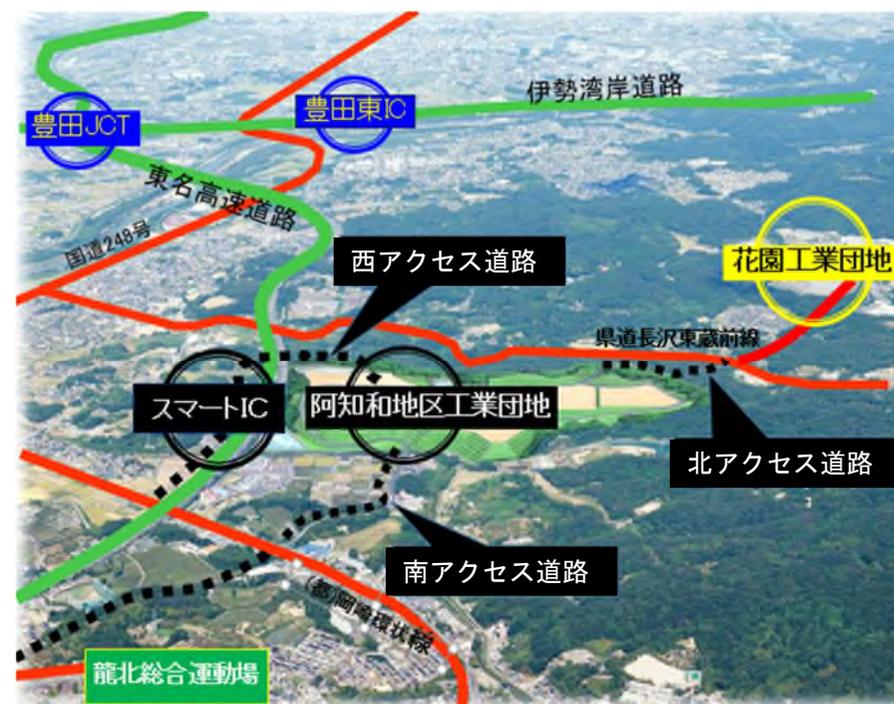
■阿知和地区工業団地関連道路整備業務

◇概要

- ・北アクセス 工業団地から真福寺町牛落交差点まで
- ・南アクセス 工業団地から都市計画道路岡崎環状線を経て真伝町総合グラウンド西交差点まで

阿知和地区工業団地へのアクセス道路を整備することで、地域で課題となっている通勤時間帯の渋滞緩和を図ります。

令和3年度は、南アクセス道路の橋りょう工事を進めます。



<p><b>街路・道路新設改良事業</b>〔予算額 693,949千円〕 ※矢作川右岸南北道路整備業務始め11業務合算                  〔令和2年度3月補正に前倒した予算額 254,000千円〕(合計予算額 947,949千円)</p>		土木建設部道路建設課 総務係 (23-6442)
財源内訳	国庫支出金 105,660千円、市債 203,000千円、一般財源 385,289千円	
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／特別旅費 35千円、土地鑑定手数料 3,096千円、架線保全手数料 220千円、測量設計委託料 45,500千円、登記事務委託料 1,500千円、道路用地管理委託料 4,864千円、道路現況調査委託料 2,200千円、道路整備計画調査委託料 9,680千円、設計単価調査委託料 1,100千円、道路新設改良工事請負費 355,300千円、道路新設関連工事請負費 5,000千円、土地購入費 11,236千円、電柱等移転補償金 5,900千円、事業損失補償金 400千円、8款5項3目 街路事業費／特別旅費 30千円、土地鑑定手数料 576千円、測量設計委託料 85,530千円、街路改良工事委託料 29,610千円、登記事務委託料 500千円、道路用地等管理委託料 9,763千円、街路改良工事請負費 53,680千円、道路用地等維持修繕工事請負費 1,000千円、土地購入費 67,229千円	

都市計画道路、主要市道等の新設及び改良工事を行います。

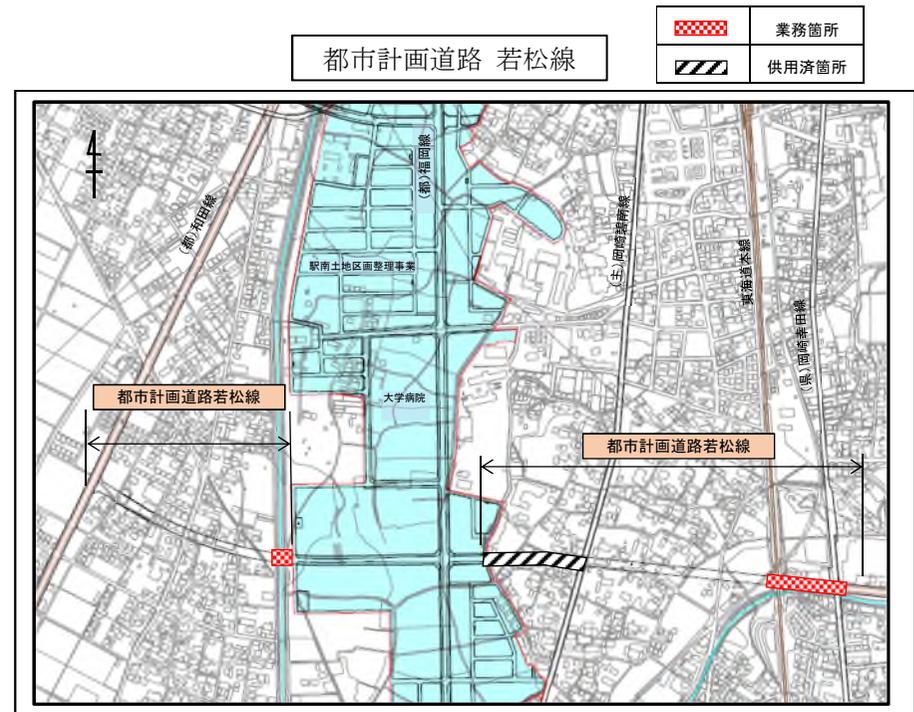
事業予定箇所

街路新設改良事業

- ・ 岡崎環状線
- ・ 若松線

道路新設改良事業

- ・ 矢作川右岸南北道路
- ・ 上平徳林線ほか2路線
- ・ 針崎野畑線
- ・ 大和新堀線
- ・ 仁木八反田5号線ほか2路線
- ・ 奥殿学校線ほか3路線
- ・ 東奥洞七ツ池線



<b>岩津地域活動拠点施設関連道路整備業務〔予算額 20,629千円〕</b>		社会文化部市民協働推進課 活動支援係(23-3110)
財源内訳	一般財源 20,629千円	
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／登記用図面作成委託料 5,988千円、物件調査委託料 2,068千円、測量設計委託料 12,573千円	

【事業概要】

本市初の「支所（行政手続き、地域支援）」、「市民センター（生涯学習）」、「地域交流センター（市民活動）」の機能を併せ持つ新たな複合拠点施設等の整備に向け、施設利用に係る円滑な交通及び安全を確保するため、交差点改良等関連道路の整備を進めます。



# QRUWA戦略推進業務〔予算額 122,660千円〕

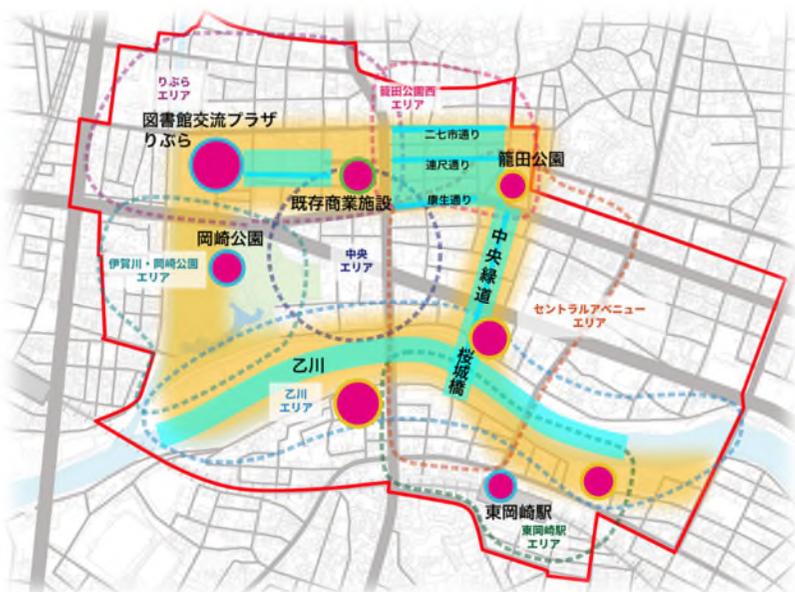
都市整備部都市施設課  
QRUWA戦略係(23-7421)

財源内訳	一般財源 122,660千円
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／委員報酬 642千円、費用弁償 412千円、特別旅費 748千円、消耗品費 191千円、食糧費 19千円、印刷製本費 307千円、通信運搬費 546千円、かわまちづくり企画支援委託料 5,599千円、まちづくりデザイン策定委託料 74,294千円、情報化基盤施設整備等委託料 12,576千円、機器等運用保守委託料 20,907千円、会場使用料 109千円、木船借上料 300千円、職員研修負担金 30千円、かわまちづくり活用実行委員会負担金 5,000千円、電気使用料負担金 108千円、継続契約集合支払特別会計繰出金 872千円

乙川リバーフロント地区内の豊富な公共空間を活用した公民連携プロジェクトを推進することにより、まちの回遊を実現させ、その波及効果として、市民の暮らしの質の向上とエリアの価値向上に取り組みます。乙川河川敷や籠田公園、中央緑道、桜城橋といった整備が完了した公共空間を生かして、民間投資の促進誘導、エリア内の土地利用検討支援、公民連携まちづくりの情報発信、シンポジウム等による啓発を実施します。



## QRUWA 戦略 (拠点・拠点間動線)



### まちづくりデザイン



### 土地利用誘導検討支援



### 公民連携まちづくり情報発信



### かわまちづくり

### かわまちづくり活用実行委員会支援

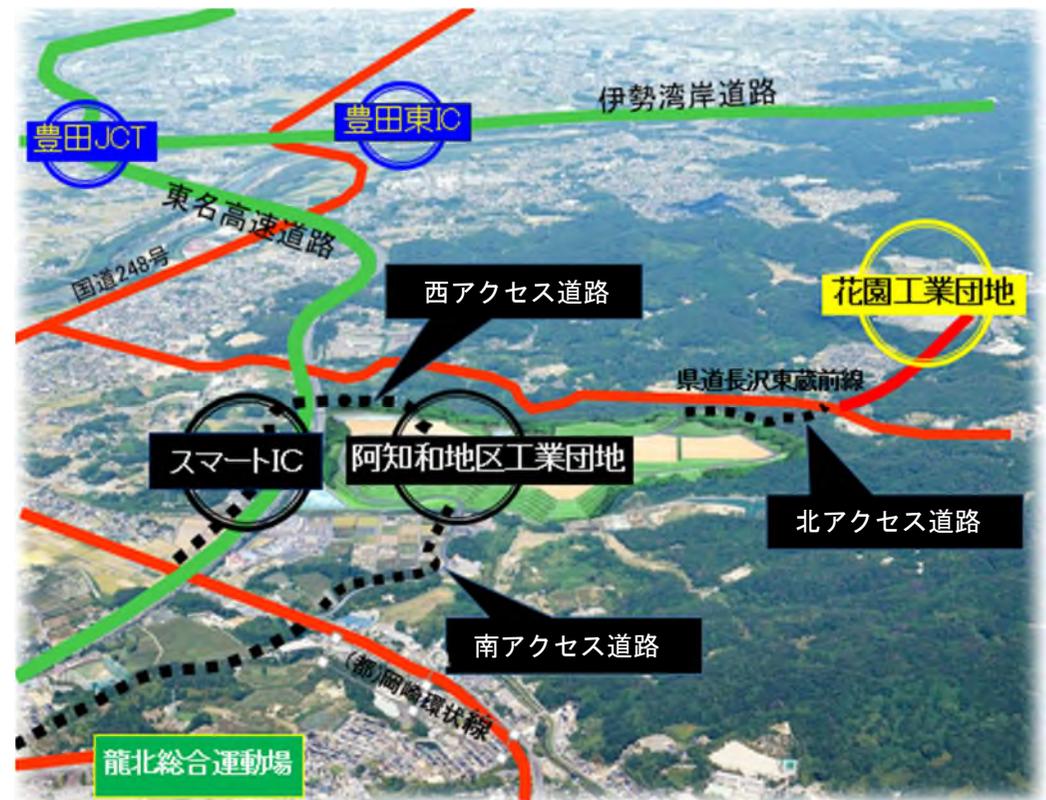
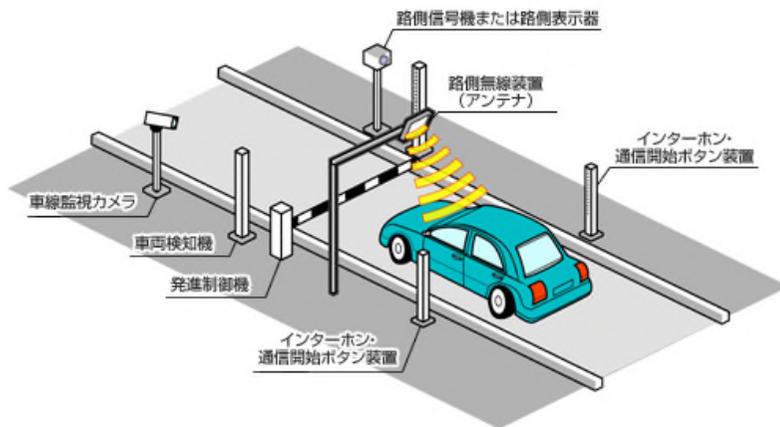


スマートインターチェンジ整備業務〔予算額 861,040千円〕		総合政策部地域創生課 技術係(23-6565)
財源内訳	国庫支出金 160,000千円、市債 328,000千円、一般財源 373,040千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／特別旅費 84千円、消耗品費 120千円、食糧費 52千円、測量設計委託料 31,887千円、調査検討委託料 9,317千円、道路整備工事請負費 481,580千円、土地購入費 138,000千円、立木等補償金 20,000千円、電柱等移転補償金 180,000千円	

高速道路へのアクセス及び物流の効率化による生産性向上のため、(仮称)岡崎阿知和スマートインターチェンジを、阿知和地区工業団地の計画と合わせ整備します。また、岡崎サービスエリアへのスマートインターチェンジ整備効果等について調査を進めます。

◆令和3年度予算内容

- ・用地買収(土地購入、立木補償)
- ・道路築造工事
- ・仮設道路築造工事
- ・周辺道路予備設計
- ・岡崎サービスエリアスマートインターチェンジ整備効果検討 等



## 東岡崎駅周辺地区整備推進業務(予算額 109,984千円)

都市整備部拠点整備課  
総務企画係(23 - 6452)

財源内訳	国庫支出金 810千円、繰入金 30,000千円、一般財源 79,174千円
支出内訳	8款5項5目 拠点整備費 / 委員報酬 38千円、費用弁償 42千円、特別旅費 192千円、消耗品費 29千円、食糧費 14千円、登記用図面作成委託料 811千円、周辺整備調査設計委託料 50,444千円、整備推進支援委託料 14,663千円、会場使用料 19千円、職員研修負担金 76千円、交通施設等調査設計費負担金 43,656千円

本市の玄関口である東岡崎駅周辺地区を「誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点」となるよう整備します。  
西改札口の橋上化、南北自由通路、駅ビル、バスターミナル等の一体整備(第2期整備)に向け、橋上駅舎整備計画の検討に必要なとなる既設の鉄道施設の照査や線路の詳細設計等を実施します。



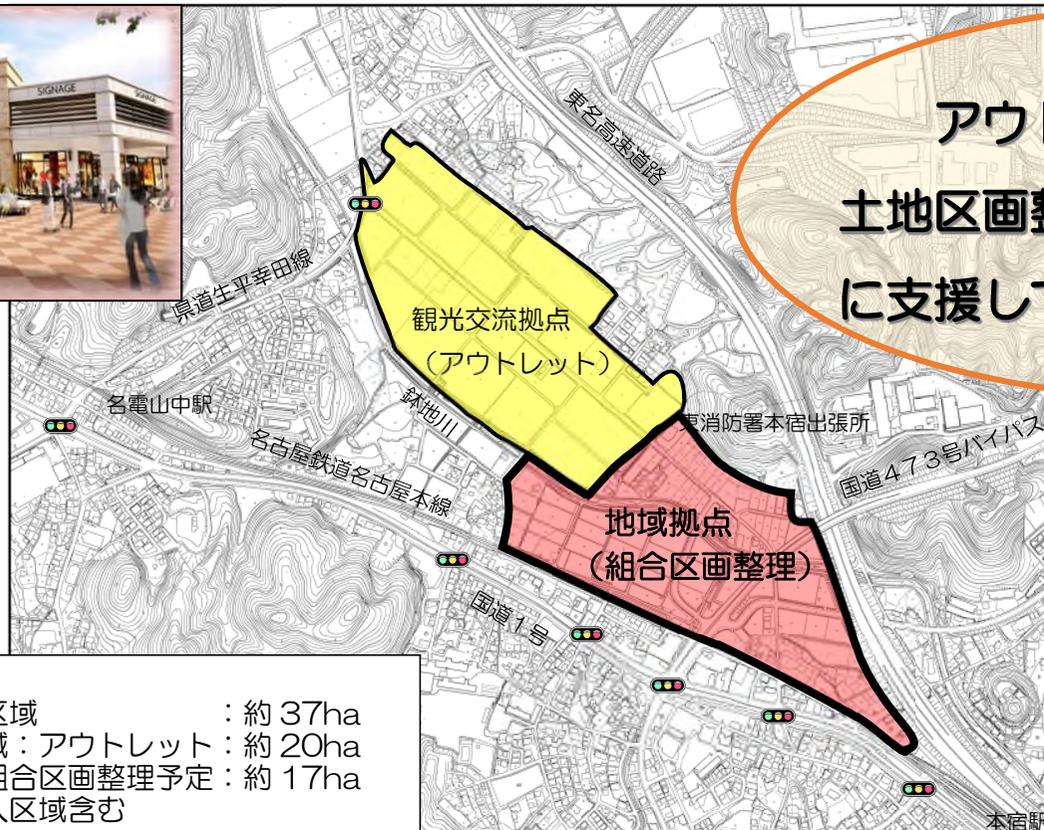
(仮)本宿駅西土地区画整理組合設立準備業務〔予算額 25,793千円〕

都市整備部市街地整備課  
組合支援係(23-6166)

財源内訳 一般財源 25,793千円

支出内訳 8款7項2目 土地区画整理組合指導費／事業協力者報償金 41千円、食糧費 1千円、区画整理事業設計委託料 25,751千円

○上位計画：岡崎市都市計画マスタープラン（2010改）・・・ 本宿駅周辺を地域拠点として位置付け  
歴史文化の資産を活かしつつ、既存ストックである優れた交通結節機能を有効に活用し、本市の東の玄関口として位置付けている広域観光交流拠点にあわせて、地域拠点としての新市街地整備を、民間活力を利用した区画整理事業によって行うものです。



アウトレット事業と同調して  
土地区画整理事業が推進するよう  
に支援していきます。



【事業面積】

- ・市街化編入予定区域 : 約 37ha
  - ・広域交流拠点区域：アウトレット : 約 20ha
  - ・地域拠点区域：組合区画整理予定 : 約 17ha
- ※既市街化編入区域含む

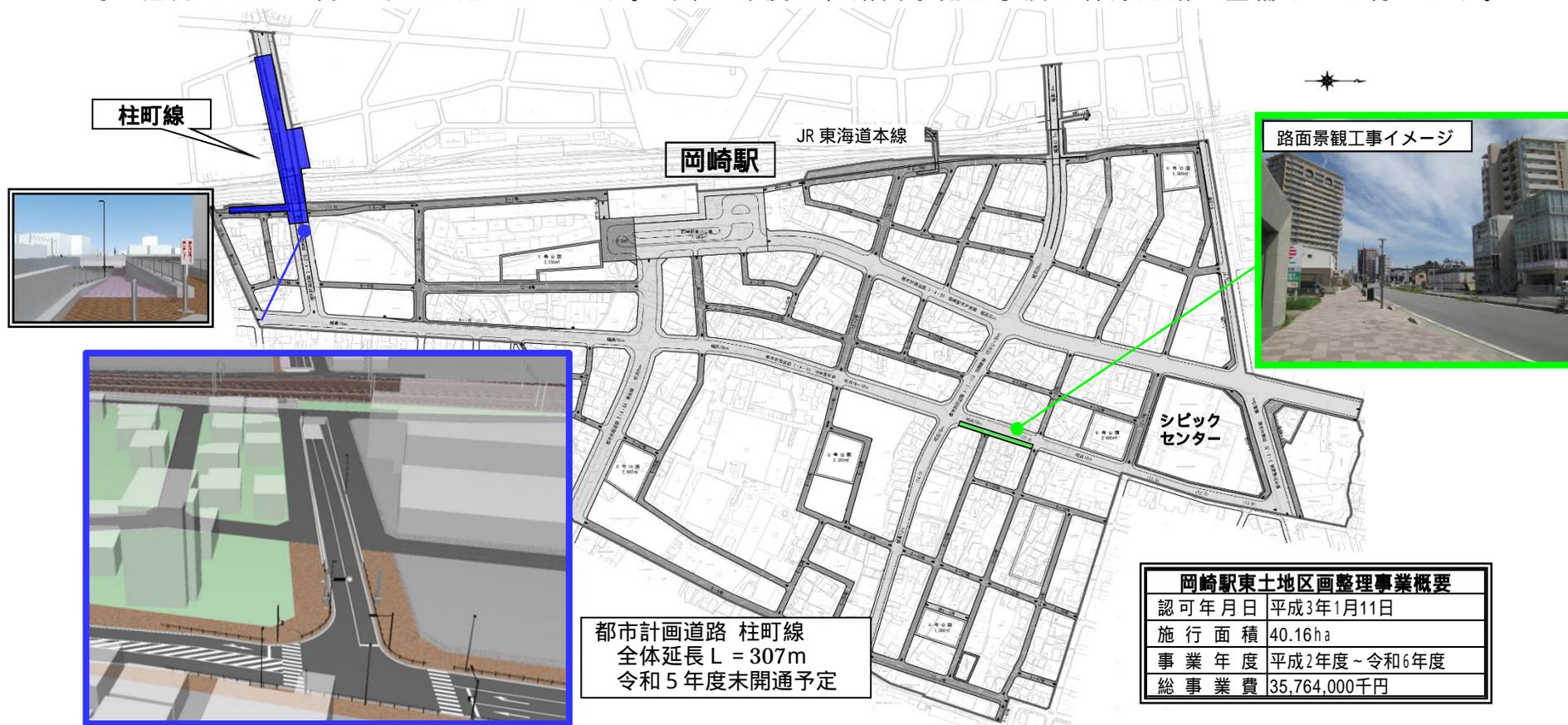
# 岡崎駅東地区整備業務(予算額 209,483千円)

(令和2年度3月補正に前倒した予算額 472,934千円)(合計予算額 682,417千円)

都市整備部市街地整備課  
技術係(23 - 6286)

財源内訳	一般財源 209,483千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費 / 架線保全手数料 660千円、換地委託料 5,604千円、区画整理測量委託料 2,394千円、工事実施設計等委託料 8,481千円、施工監理委託料 2,420千円、土地賃借料 4,211千円、道路整備工事請負費 30,360千円、道路等維持工事請負費 2,768千円、土地購入費 125,938千円、電柱移設補償金 9,147千円、水道管移設補償金 10,300千円、ガス管移設補償金 7,200千円

岡崎駅東地区を岡崎市南部の拠点として、都市基盤・商業環境の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を図り、个性的で魅力あふれる街づくりを進めています。令和3年度は、路面景観工事及び幹線道路の整備などを行います。

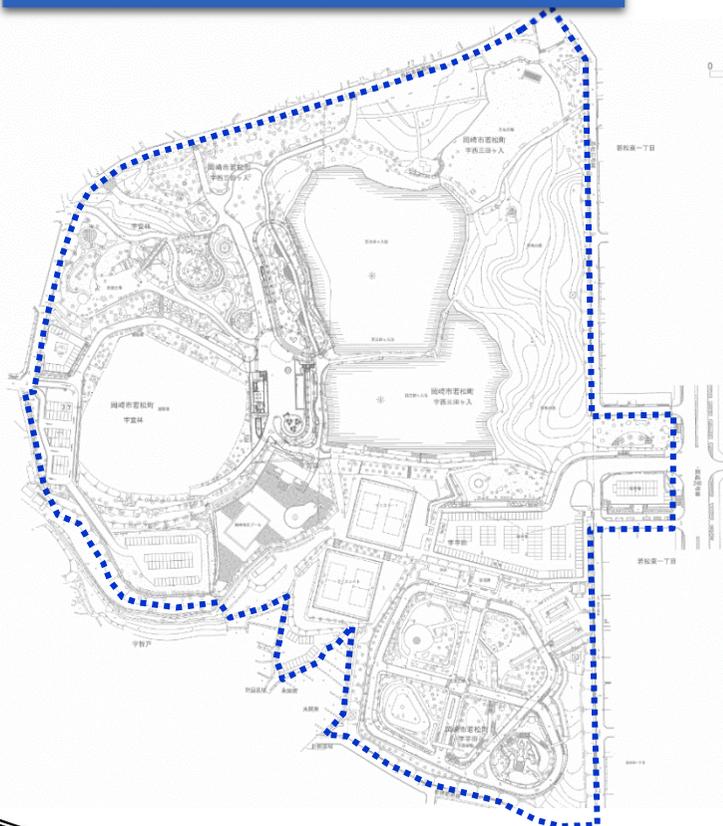


## 南公園整備業務(予算額 24,464千円)

都市整備部公園緑地課  
計画係(23 - 6399)・管理係(23 - 6257)

財源内訳	一般財源 24,464千円
支出内訳	8款6項2目 公園費 / 工作物修繕料 20,944千円、基本計画推進支援委託料 3,520千円

南公園の利用増進を図る  
(安全性、利便性、快適性の向上)



### 大型遊具修繕



- ・ティーカップ
- ・てんとう虫のサンバ
- ・サイクルモノレール
- ・観覧車

### 基本計画の推進

老朽化したプールや交通広場などの再整備を進めるにあたり、市民ニーズを集約し公園の利用増進を図ります。

- ・市民アンケート
- ・パネル展示
- ・市政だより掲載
- ・対話集会の実施

岡崎中央総合公園整備業務〔予算額 593,378千円〕

都市整備部公園緑地課  
技術係(23-6722)

財源内訳 国庫支出金 7,576千円、繰入金 170,000千円、市債 368,000千円、一般財源 47,802千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／公園整備工事請負費 593,378千円

武道館 天井改修工事

武道館 電気・機械設備改修工事



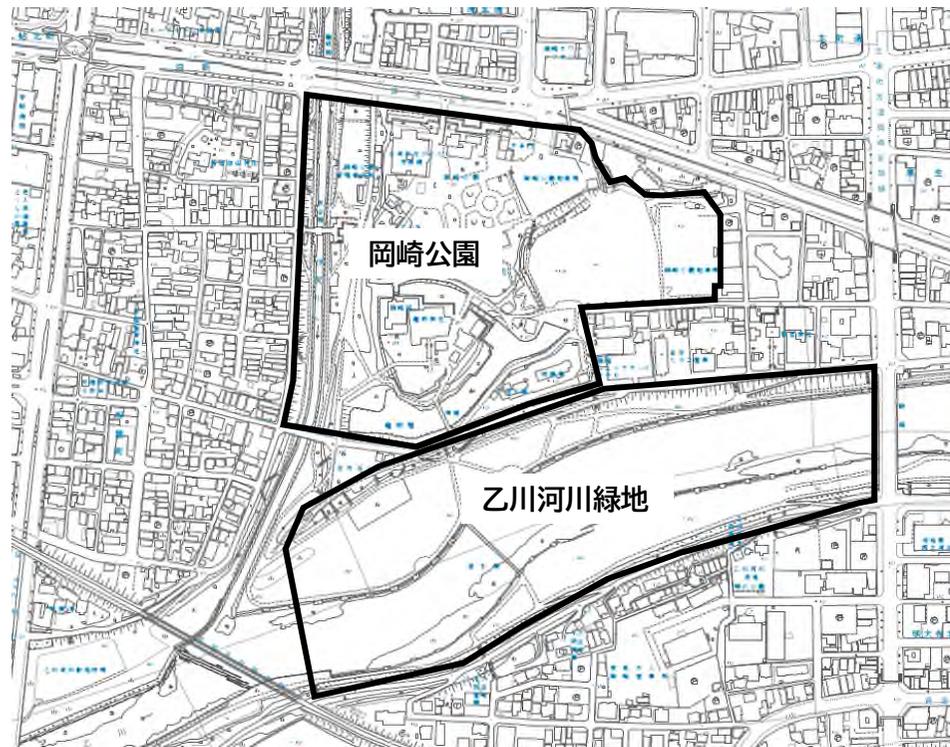
R2~3  
継続事業

平成 25 年度策定の大型施設整備改修計画に基づき、スポーツ施設等の計画的な改修整備を行い、総合体育館全体の改修工事が完了します。

岡崎公園周辺さくら再生業務〔予算額 10,780千円〕

都市整備部公園緑地課  
計画係(23-6399)

財源内訳	繰入金 4,000千円、一般財源 6,780千円
支出内訳	8款6項3目 緑化事業費／桜樹勢回復委託料 10,780千円



市の花であり、日本さくら名所100選にも選ばれている、岡崎公園周辺のさくらを今後も保全していくために処置等を実施します。

- ・乙川河川緑地（殿橋下流）のさくらについて、樹勢回復処置を実施
- ・岡崎公園のさくらについて、今後の処置方法を検討

<b>鉄道駅バリアフリー化推進業務</b> 〔予算額 3,126千円〕 〔令和2年度3月補正に前倒した予算額 162,824千円〕(合計予算額165,950千円)		総合政策部地域創生課 技術係(23-6565)
財源内訳	一般財源 3,126千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／岡崎公園前駅バリアフリー化整備事業費補助金 3,126千円	

1日の平均利用者数が3,000人以上ある鉄道駅について、高齢者や障がい者、ベビーカー利用者等が安全・安心に移動できるよう、交通事業者と一体となって、エレベーター設置等のバリアフリー化整備を進めます。

◆令和3年度予算内容

【岡崎公園前駅】

- ・ホーム転落防止用誘導ブロック等設置工事補助



岡崎公園前駅

# バス路線対策業務〔予算額 472,862千円〕

総合政策部地域創生課  
公共交通係(23-6486)

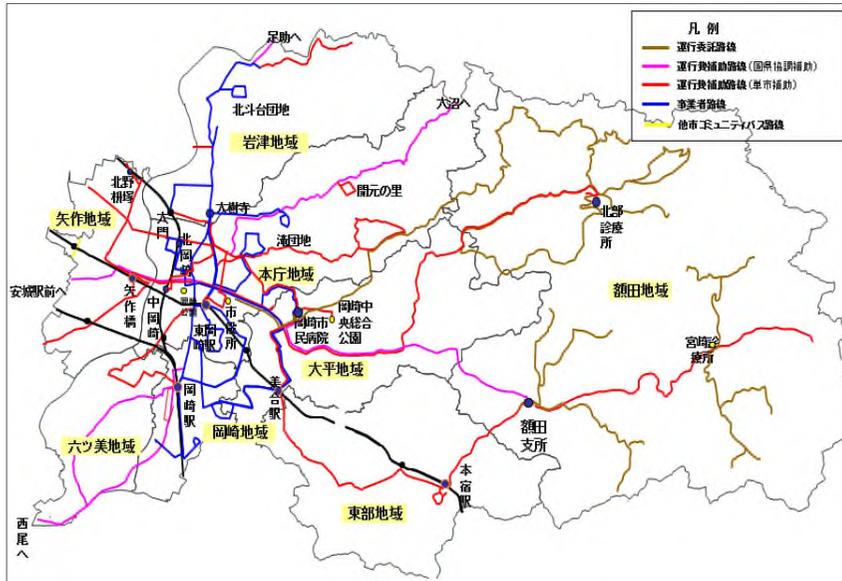
財源内訳	県支出金 3,117千円、一般財源 469,745千円
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／バス路線運行委託料 26,272千円、バス運行対策費補助金 428,390千円、移動手段確保対策費負担金 18,200千円

地域生活交通の確保維持のため、国・県及び隣接市と協調し不採算バス路線への補助金交付のほか、中山間地域でのコミュニティ交通等の運行委託によりバス路線の確保・維持を図ります。また、高齢者や免許を自主返納した方への移動手段に対する支援、外出促進による健康の維持などを目的に、移動手段の確保に向けた取り組みを行います。

## バス路線運行委託料・バス運行対策費補助金

運行委託路線 5路線  
運行費補助路線 28路線

【令和3年度バス路線概略図】



## 移動手段確保対策費負担金

### 高齢者パス負担金

バス事業者が65歳以上の方に発行している高齢者パス購入費の一部を負担することで、高齢者や免許を自主返納した方への移動手段に対する支援、外出促進による健康の維持を図ります。

【高齢者パス販売価格】

券種	シルバー 65 (満65歳 ~69歳)	ゴールド 70 (満70歳 以上)
1ヶ月券	6,000	5,000
2ヶ月券	12,000	10,000
3ヶ月券	18,000	15,000

令和2年度  
実績

負担額	500
	1,000
	1,500

(単位:円)

### 移動手段負担金

地域が主体となり、移動手段に関する協議が行われている六ツ美中部学区において、高齢者をはじめとする、通院・買物などの生活交通としての移動手段の確保、通勤・通学の移動手段の確保を図るため、デマンド型交通の実証運行を実施します。



<b>住生活基本計画策定業務</b> 〔予算額 8,689千円〕		建築部住宅計画課 居住支援係(23-7269)
財源内訳	国庫支出金 1,450千円、一般財源 7,239千円	
支出内訳	8款8項1目 住宅総務費／委員報酬 216千円、費用弁償 21千円、食糧費 4千円、住生活基本計画策定委託料 8,448千円	

**○住生活基本計画策定業務**

生活の基盤となる良質な住宅の供給等が図られ、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため現計画を改定します。併せて公営住宅等長寿命化計画の改定を行います。

**○計画策定**

令和2年度～令和3年度（2箇年）

**○計画期間**

令和4年度～令和13年度（10年間）

**○主な事業費等**

<策定委員会開催予定>

令和2年度：3回

令和3年度：3回

<計画策定委託料> 予算額（2箇年）：16,555千円

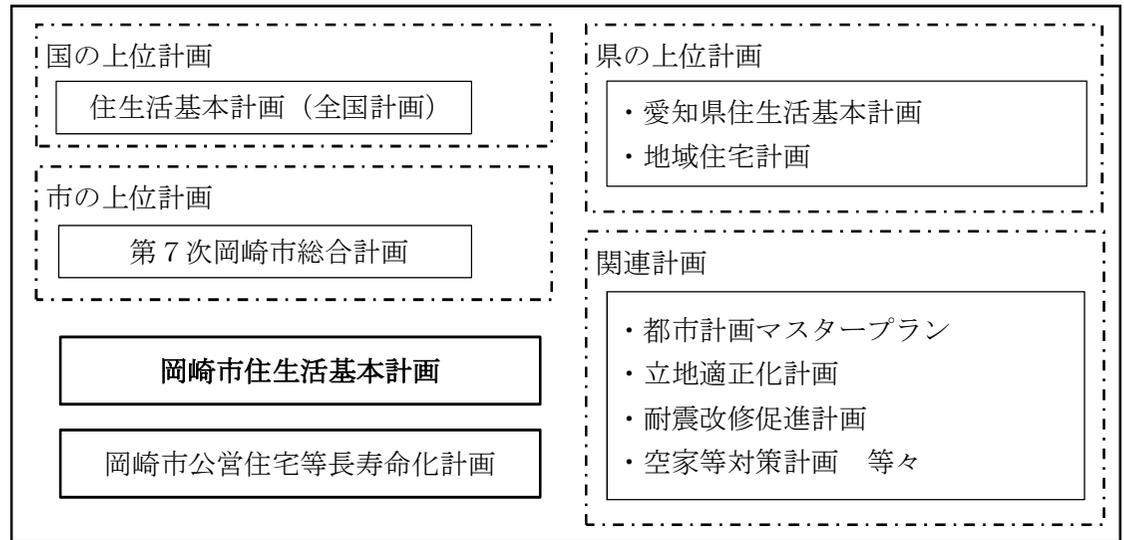
令和2年度：8,107千円

- ・基礎調査、素案の策定

令和3年度：8,448千円

- ・住生活基本計画素案の検証・施策取組の検討、上位計画との調和、計画策定

- ・公営住宅等長寿命化計画の策定（交付金対象事業）



<b>平地荘整備業務</b> 〔予算額 2,196,297千円〕		建築部住宅計画課 市営住宅整備係(23-6879)
財源内訳	国庫支出金 773,510千円、市債 1,358,000千円、一般財源 64,787千円	
支出内訳	8款8項3目 住宅建設費／食糧費 13千円、会場使用料 27千円、市営住宅新築工事請負費 2,174,130千円、水道分担金 7,802千円、建物等移転補償金 6,340千円、下水道工事負担金 6,500千円、電柱移設補償金 495千円、テレビ受信障害補償金 990千円	

【事業概要】平地荘（昭和 46～47 年建設）は、老朽化しているため建替えを行い、住宅に困窮する低額所得者へ低廉な家賃で良好な居住環境の提供を行います。

【整備スケジュール】

平成 28 年度 基本設計業務

平成 29 年度 実施設計業務①

平成 30～令和元年度

第 1 期建設工事

令和元年度 実施設計業務②

令和 2 年度～令和 3 年度

第 2 期建設工事

令和 4 年度～ 第 3 期建設工事

## 令和 5 年度完成予定

平地荘完成予想図（イメージ）

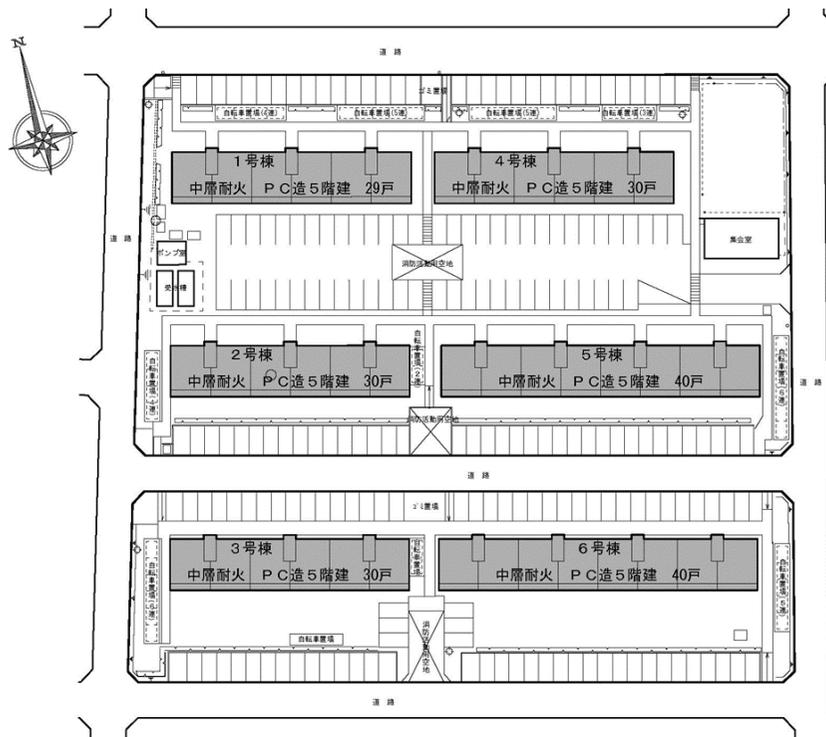


\* 実施設計①：住棟 2 棟設計 実施設計②：住棟 3 棟・集会所設計  
第 1 期建設：住棟 2 棟建設 第 2 期建設：住棟 3 棟建設 第 3 期建設：集会所建設

<b>市営住宅建替業務</b> 〔予算額 147,529千円〕		建築部住宅計画課 市営住宅整備係(23-6879)
財源内訳	使用料及び手数料 80,153千円、国庫支出金 45,936千円、一般財源 21,440千円	
支出内訳	8款8項3目 住宅建設費／食糧費 33千円、住宅性能評価手数料 1,600千円、構造計算適合判定手数料 900千円、地質調査委託料 7,480千円、実施設計委託料 72,457千円、家屋調査委託料 11,725千円、テレビ電波障害調査委託料 3,001千円、測量調査委託料 3,080千円、会場使用料 20千円、建物等移転補償金 47,233千円	

**【事業概要】** 大樹寺荘（昭和 48～49 年建設）は、老朽化しているため建替えを行い、住宅に困窮する低額所得者へ低廉な家賃で良好な居住環境の提供を行います。

**【現況配置図】**



**【整備スケジュール】**

- 令和 2 年度            基本設計業務
- 令和 3 年度            実施設計業務、各種調査
- 令和 4 年度以降～    建設工事着手予定

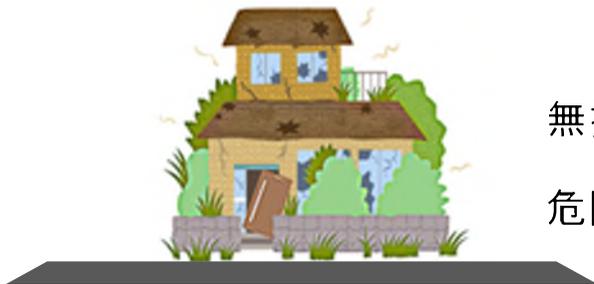
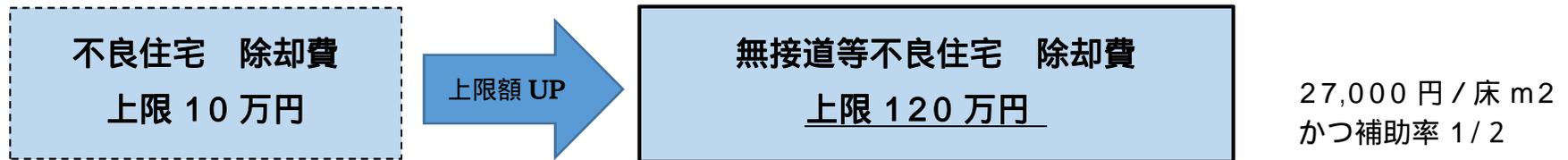
**【現況写真】**



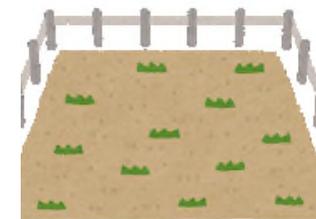
<b>拡充</b>	<b>危険空き家除却事業補助業務</b> (予算額 2,700千円)	建築部住環境整備課 空家対策係(23 - 6629)
財源内訳	国庫支出金 1,350千円、県支出金 675千円、一般財源 675千円	
支出内訳	8款8項1目 住宅総務費 / 危険空き家除却事業費補助金 2,700千円	

**新規** 【無接道等不良住宅除却費補助】

無接道が原因で建て替えが困難な危険空き家、及び道路幅員が狭く重機による除却ができない危険空き家の除却費補助額を拡充することにより、居住誘導区域の生活環境の改善を図ります。



無接道 or 道路が狭く、解体重機が入らない  
危険空き家の除却を促進



更地へ

[ R 3 予算 ]	無接道等不良住宅除却	1 件	120 万円
	不良住宅除却	15 件	150 万円

## 道路整備業務〔予算額 1,195,693千円〕

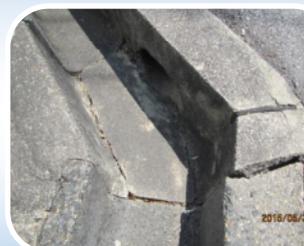
土木建設部道路維持課  
総務係(23-6223)

財源内訳	国庫支出金 92,302千円、県支出金 13,500千円、諸収入 61,686千円、市債 155,000千円、一般財源 873,205千円
支出内訳	8款3項2目 道路維持費／架線保全手数料 385千円、道路測量設計委託料 10,760千円、土質調査委託料 1,100千円、無電柱化設計委託料 25,300千円、道路整備工事請負費 1,156,595千円、電柱移設補償金 1,553千円

岡崎市が管理する約2,130kmの市道について、老朽化等に伴う整備必要路線の整備工事を行い、安全・安心な通行及び利便性を図ります。

### ●老朽化した道路の整備

各町内会からの要望書を基に、舗装及び側溝等の現地調査を行い、他の要望との優先順位を精査し、順次整備を図っています。



生活環境・利便性の向上

### ●歩道のバリアフリー化

地域の生活を支える生活道として重要な道路の歩道と車道との段差を減らすことにより、歩行者等の安全な通行と利便性を図ります。



快適な歩行空間の確保

### ●市指定の緊急輸送道路における無電柱化の推進

防災の観点から災害時における岡崎中央総合公園や岡崎市民病院への通行の確保を図るため、市指定の緊急輸送道路において無電柱化の推進を図ります。



防災・安全な道路空間の確保